



香港はどうかなのか。この問題は、**香港の六百万住民にとっては、香港問題の当事国である中国およびイギリスの双方にとっても、死活的に重要な問題である。そればかりではない。東洋と西洋との、また、社会主義世界と資本主義世界との接点に存在しつづけてきた香港が、国際金融・国際貿易のセンターとして、自由世界の一員として、経済的に繁栄しつづけてきた」との意味は、きわめて重大であり、アジア全体の発展のためにも、わが国の利益のためにも、無視し得ない重要性をもつ。**

その香港が、中国に一括返還されて、香港の存在理由としての経済的繁栄と自由が消滅してしまうのたは、この影響と波紋ははかり知れないであろう。

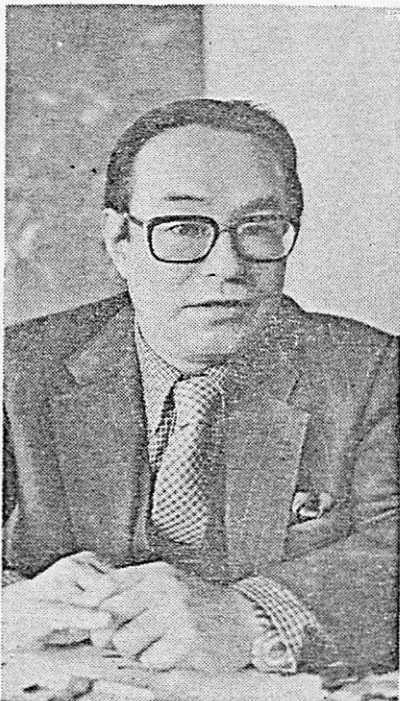
そのようは香港の将来をめぐって、英中両国の外交交渉が現に北京で進行中だと報じられた。その経緯は一切未公表なので、中身は明らかではないが、香港の将来にかんする

# 香港の将来には冷静な分析を

東外大教授  
中嶋 嶺雄

## 急激で抜本的な変化はない

何らかの意思表明が迫られている」とは、たしかたないえよう。「一九九七年問題」とよくいわれるように、(一八四二年)でイギリスに割譲された香港島、アロー号事件による北京条約(一八六〇年)でイギリスに割譲された九龍半島、新界が、(一九九九年の期限)を過ぎて迎える」としての期限をあげて迎えるよ



世紀に、イギリスが香港を首尾よく引き渡して来たから、中国にとっても香港は益する(多分)であらう、たいてい自負がイギリス側には存在する。現代、大陸からの数百万の「難民」を香港は受け入れているばかりか、中国にとって香港は不可欠な外貨獲得源にもなっているのだ。しかも、国際法上、香港・九龍は英女王の領土に属する直轄領である。新界は租借地といっくても、当時の清朝とのあいだの「一九九」

々々々の英中交渉が展開されるのではなからうか。  
このあたりに思っていた先、七月十六日付「朝日新聞」は一面「英、香港を一括返還へ一七年期限 既に中国へ伝達」という衝撃的な香港特派員記事を大きく掲載した。このような報道は、他紙にはなかったのだから、まさに「特報」だといえよう。私自身は、例によつていかにも吉田・香港特派員らしい記事だと軽く読り流しはしたものの、さすが

あつても十四年後に迫つてきたことに、近いうちに何らかの将来構想なり、未来保障がないと、それは「借りものの土地に借りものの時間」(Borrowed land, borrowed time) (借用地、借用時間) といふことになり、住民の心理的動揺はもとより、経済的なパンクも生じかねないであろう。

ウチョウ」という約束は、中国語の「久々(チウチョウ)」に通ずる「永久的」という意味なのだ。この解釈も不可能ではない。

過渡期のフォーグラウンド紛争時の強気の姿勢以来、圧倒的な国民的支持を得ているサッチャー首相としても、香港の重要性はフォーグラウンド競馬の比ではないと十分に認識して

「朝日新聞」だけあって、あちぢに香港の将来にたいする不安をかきたてたであろう。  
吉田特派員は、「当地の極めて信頼できる筋」の発言に基くとく、七月二十日付では、香港返還後も「50年間は資本主義制」として小平主任が賞明したと「極めて信頼すべき中国系米人学者」が語ったことを根拠にしている。この米人学者

は「米シントンホール大学中国研究所長、楊力字教授(米中間係全国委員会議員)」(同誌七月十五日付、那・楊会議記事)とのことであるが、もしも、これが一連の同一の筋ならば、私が知るかぎり、右の中国研究所長が「極めて信頼すべき」筋もしくは信頼すべき中国学者だといふことは信憑が薄い。また、「米中間係全国委員会議員」は全米で枚挙にいとまがないほど存在し、しかも、この委員自身、今日ではさして重要とも思われぬ。

客観的な報道をとくに望む  
私は、旧知の間柄である吉田特派員を批判するつもりは毛頭ないけれど、今日のように重要な段階に達しつつある香港問題の報道には、冷静かつ客観的な姿勢がとくに要請されよう。日本人は、あくまで傍三者である以上、心情的な思い込みや我田引水、そして世論誘導型の報道は、徹に慎まねばなるまい。

私はかつて、一九六七年夏、香港暴動の渦中に飛んで現地調査を行ったことがあった。当時のわが国の新聞の多くは、文筆熱にあおられていたことでもあり、香港にもう将来はなく、インフラの壊壊、いまにも中国に回収されるだろうとの見方であった。私自身は、このような見方とは正反対の展望を示したのであったが、いずれにせよ、香港の将来にかんしては、その主權の帰属がいかにかわらず、本質的に急激かつ抜本的な変化は不可能だと思われる。それは、鄧小平が、50年間は保蔵しているからでは決してない。

難にもとも香港の現状維持が必要とされるという客観的実情が、それを可能にするのだといえよう。